

2022年3月24日

各位

三井住友信託銀行株式会社

グリーンローンの契約締結について
(一正蒲鉾株式会社)

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、一正蒲鉾株式会社(代表取締役 社長執行役員:野崎 正博、以下「一正蒲鉾」)に対し、株式会社第四北越銀行(頭取:殖栗 道郎)と協働し、ローン・マーケット・アソシエーション(以下「LMA」(※1))等が定めた「グリーンローン原則」及び環境省が定めた「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」に則したシンジケート方式の「グリーンローン」(以下「本件」)契約を締結いたしました。

グリーンローンは、国内外のグリーンプロジェクトに要する資金を調達する際に用いられる融資であり、資金使途がグリーンプロジェクトへの充当に限定されるほか、資金の追跡管理や融資実行後のレポートングを通じ、透明性が確保される等の特徴を有しております。

【シンジケートローンの概要】

契約締結日	2022年3月24日
アレンジャー/エージェント	株式会社第四北越銀行
コ・アレンジャー	当社、株式会社みずほ銀行
組成金額	35億円
資金使途	本社第二工場建設資金(建屋及び生産設備)
貸付人(五十音順)	株式会社第四北越銀行、株式会社東邦銀行、株式会社みずほ銀行、当社

一正蒲鉾は2021年7月に「ESG経営宣言」を制定、「海の命」「山の命」を守り、自然の「恵み」を大切に活用するとの方針の下、サステナビリティに全社で取り組む体制を整え、持続可能な社会の実現と企業価値向上の両立を志向しております。また2021年8月に公表した中期経営計画におきましては、「主力商品である“カニ風味かまぼこ”の圧倒的競争優位性の確保」を事業計画の中核に据え、“カニ風味かまぼこ”の生産体制を再編し、生産能力の拡大と省人化を進める方針を立てております。

今般建設される本社第二工場は“カニ風味かまぼこ”の専用工場で、省エネルギー性能の高い生産設備を導入すると共に、コージェネレーションシステムの導入や建屋屋上への太陽光発電設備の設置等、環境に配慮したものとなっております。



(一正蒲鉾本社第二工場)

なお本件は、株式会社格付投資情報センター(代表取締役社長:山崎 宏)より、グリーンローン原則に適合していることについてセカンドオピニオン(※3)を取得しております。

当社では、グリーンローンを含むサステナブルファイナンスのみならず、SDGs の目標達成に資するお客さまの様々な事業活動を支援するとともに、お客さまの中長期的な企業価値の向上に貢献することを引き続き目指してまいります。

以 上

(※1) LMA は欧州、中東、アフリカのシンジケートローン市場の流動性、効率性、透明性を改善することを目的とした協会であり、60 ヶ国以上に属する 700 以上の機関が加盟しています。

(※2) 一正蒲鉾のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.ichimasa.co.jp/>

(※3) 株式会社格付投資情報センターのウェブサイトをご参照ください。

<https://www.r-i.co.jp/index.html>